

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	経絡経穴実技		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	実習室
担 当 教 員	嶋田 琢磨	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
1年次に学習した経絡経穴の知識を基礎として、実際の人体上で正しく取穴できる技術を修得する。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験80%、確認試験20%(3回)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
新版 経絡経穴概論第2版 医道の日本社						
《授業外における学習方法》						
1年次に学習した経絡経穴学の復習を行なうこと。また取穴には解剖学の知識が必要なため合わせて復習しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書、配布プリントの持参を徹底すること。取穴ができることは鍼灸治療において必須の技術であるため、授業内でしっかりと修得できるようにする。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習を通じての到達目標	講義展開を理解する。腰背部の経穴の取穴法を学び、実際に取れるようにする。		教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。	
	各コマにおける授業予定	学習ガイダンス、腰背部の経穴(督脈)				
第2回	演習を通じての到達目標	腰背部の経穴の取穴法を学び、実際に取れるようにする。		教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。	
	各コマにおける授業予定	腰背部の経穴(膀胱経)				
第3回	演習を通じての到達目標	腰背部の経穴の取穴法を学び、実際に取れるようにする。		教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。	
	各コマにおける授業予定	腰背部の経穴(小腸経・奇穴)				
第4回	演習を通じての到達目標	腰背部の要穴に正確に刺針ができる。		教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。	
	各コマにおける授業予定	腰背部の要穴へ刺針				
第5回	演習を通じての到達目標	第1回から第4回の範囲の経穴が取れるようになる。		教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。	
	各コマにおける授業予定	確認試験①				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	頭顔面部・頸部の経穴の取穴法を学び、実際に取れるようになる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	頭顔面部・頸部(督脈・任脈・大腸経・胃経)		
第7回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	頭顔面部・頸部の経穴の取穴法を学び、実際に取れるようになる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	頭顔面部・頸部(小腸経・膀胱経・三焦経・胆経・奇穴)		
第8回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	頭顔面部・頸部に正確に刺針ができる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	頭顔面部・頸部の経穴へ刺針		
第9回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	第6回から第9回までの範囲の経穴が取れるようになる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	確認試験②		
第10回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	上腕部の経穴の取穴法を学び、実際に取れるようになる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	上腕部の経穴(陰経・陽経・奇穴)		
第11回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	大腿部・臀部の経穴の取穴法を学び、実際に取れるようになる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	大腿部・臀部の経穴(陰経・陽経)		
第12回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	上腕部・大腿部・臀部の経穴に正確に刺針ができる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	上腕部・大腿部・臀部へ刺針		
第13回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	第10回第12回の範囲の経穴が取れるようになる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	確認試験③		
第14回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	後期で学習した範囲の経穴を再確認し取穴ができるようになる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	後期の経穴の総復習		
第15回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	各経穴の取穴法を理解し、ランダムに取穴ができる。	教科書・配布プリント	授業範囲の教科書の確認、解剖学的知識を確認する。
	各コマにおける授業予定	実技にて講義内容の理解度を測る。		